

令和5年度 公益財団法人静岡県国際交流協会 事業報告

令和5年度は新型コロナウイルス感染症の収束に伴い、国境を越えた人の移動が活発になった。静岡県における外国人労働者数は74,859人（令和5年10月末現在）となり、過去最多を更新している。また、静岡県に多い定住外国人の増加率は鈍化する一方、技能実習性や専門的・技術的分野の在留資格者が急増している。技能実習生制度は廃止が決定され、改正案として「育成就労制度」が創設されることで、特定技能への移行を促し長期的な就労が可能となる。国籍別では、定住外国人の在留資格を持つブラジル、技能実習生が多いベトナム、フィリピンの順となっており、上位3か国の合計人数は全体の約6割を占めている。

静岡県の特徴として、派遣・請負の占める割合は全国2位と依然高く、不安定な雇用環境で働く外国人の数は変わらないが、年間を通して派遣社員のニーズが強く、高い時給と雇用が確保されている。また、ホテルや飲食等のサービス業や医療・介護・建設業等の分野において、外国人の労働需要は高まっているが、求められる日本語力や働き方の考え方の違い等から、静岡県企業への就労・定着は思うように進んでいない。受け入れ企業側が危機意識を持ち、雇用に伴う新しいルールや意識を変化していくことが求められている。

外国人相談窓口では、ベトナム語の相談対応件数が圧倒的に多く、相談対応の必要性が増している。外国人相談窓口の対応から、相談内容の傾向や課題を整理し、専門機関や市町関係機関、地域とも連携を進めているが、連携できても解決に至らず、相談者が望むような選択肢を提示できない場合もある。相談者に寄り添いながら、自立を促す支援が重要となる。

外国人の若者を対象とした就労支援事業の一環として、ブラジル人学校や県内高校生徒を対象とし、日本語及びキャリア支援を行った。ブラジル人学校では日本生まれ、育ちの生徒が全体の約4割を占める一方で、高校生年齢での来日や、日本の学校から転校してきた生徒が混在している。生徒への意識啓発には同じ文化背景をもつロールモデルの影響力が大きいことや、職業体験等の経験を通して日本人と接点を持ち、業務や働き方を知ることが、自分の進路を考える上での第一歩となることが分かった。県内高校では、教員と協働で多くの生徒が課題としている漢字力や語彙力の強化を図るとともに進学や就職についての情報提供を行ったが、保護者対応を含め、生徒の生活事情に寄り添ったきめ細かな支援が求められた。

外国にルーツのある若者が、これから社会の中で多様性を活かした人材として活躍することが期待される。地域においては、多文化共生の醸成が今後の持続可能な社会づくりに直結するため、今後も企業への働きかけや若者たちのキャリア支援を進めていくことが重要である。

資産運用では、基本財産の投資有価証券の令和6年3月末の時価指数は、104.95（前年度比106.70）となった。また、事業実施に当たっては、年間を通じ効率的な事業執行や事業効果の最大化を図り、公益財団法人を知悉する会計事務所の指導及び指示に基づき的確な会計処理に努めた。

1 国際理解・交流推進事業

【 県民・団体への働きかけ、連携強化 】

(1) 情報収集提供事業

- ア 情報誌 (SIR Joy Press) 4,000部を年11回発行した。
- イ ホームページ「SIR 静岡県国際交流協会」の保守及び5言語（日本語・やさしい日本語・英語・スペイン語・ポルトガル語）による情報提供を行った。
- ・平均ページビュー数 14,557件/月

(2) 国際理解教育事業

国際理解・交流推進に取り組む県内外団体が連携・協働を強化するとともに、県民への情報発信力を高めるため、地域課題に取り組む諸団体・実践者と連携して「アース (明日) カレッジ 2023」を開催した。

アース (明日) カレッジ 2023

開催時期	令和5年9月23日(土)
内 容	「誰もがセンセイ、誰もがセイト」をコンセプトに、16講座を開催し、展示コーナーを設置した。ベトナムやブラジル等の相談員や留学生が、それぞれの国のお茶や遊びを紹介し、県民との交流を図った。
会 場	静岡市葵生涯学習センター アイセル21 (静岡市)
講 師	静岡県多文化共生総合相談センター相談員、しずおか自主夜間教室、静岡大学国際関係学部、静岡県中小企業家同友会、他
参加者	250名 (延人数)

(3) 外国語ボランティアバンク設置及び災害時外国語ボランティア育成事業 (県委託事業)

県の国際的イベント開催時の言語支援や災害時の外国人住民への円滑な支援体制の構築等を図るため、語学が堪能な県民のボランティア登録を行うとともに、情報提供を行った。災害時の外国人支援体制を整備するため、災害時外国語ボランティアの募集・登録を行い、研修会を実施した。

ア 外国語ボランティアバンク設置

- ・登録者数 1,414名 31言語 (内災害時外国語ボランティア 420名 21言語)

イ 災害時外国語ボランティア研修会の開催

静岡県災害時多言語支援センターや、災害時外国語ボランティアの活動についての説明及び講義を行った。

外国人から求められるボランティアの役割や心構え

開催時期	令和5年9月16日(土)
内 容	災害時における外国人の不安や困りごとを理解し、ボランティアに求められる姿勢や活動について学んだ。
会 場	静岡県地震防災センター (静岡市)
講 師	崔 英善氏 (地域国際化推進アドバイザー)
参加者	19名

災害時外国語ボランティア 通訳・翻訳ロールプレイング

開催時期	令和6年3月2日(土)
内 容	通訳や翻訳における注意事項や必要な事前準備等について学んだ後、災害時を想定し、外国人被災者役・行政職員役・通訳に分かれ、ロールプレイングを行った。
会 場	Zoom(オンライン)
講 師	岩田久美氏((一社)多文化社会専門職機構認定相談通訳)
対象言語	英語、中国語
参加者	英語20名、中国語6名

災害時外国語ボランティア 通訳・翻訳ロールプレイング

開催時期	令和6年3月3日(日)
内 容	通訳や翻訳における注意事項や必要な事前準備等について学んだ後、災害時を想定し、外国人被災者役・行政職員役・通訳に分かれ、ロールプレイングを行った。
会 場	Zoom(オンライン)
講 師	岩田久美氏((一社)多文化社会専門職機構認定相談通訳)
対象言語	ポルトガル語
参加者	16名

(4) 日本国際連合協会関連事業

国際連合の機能・活動に対する理解を深め、語学力の向上を図る機会を提供するため、全10回の「国連外国語講座(英語・韓国語)」を年3期開催した。

国連外国語講座(英語・韓国語)

	静岡会場		沼津会場	
開催時期	(第1期)令和5年5~7月 (第2期)9~12月 (第3期)令和6年1~3月			
内 容	英会話(初級、初中級、中級、上級) 韓国語(入門、初級)		英会話(初級、初中級、中級、上級)	
会 場	静岡県教育会館		沼津労政会館	
参加者	第1期	108名	第1期	43名
	第2期	86名	第2期	43名
	第3期	73名	第3期	37名
	計	267名	計	123名
	合計	390名		

【 海外との関係強化・維持 】

(5) 留学生支援事業

ア ふじのくに留学生親善大使設置事業

過去に委嘱した「ふじのくに留学生親善大使」に対し、国際交流事業の紹介をした。

イ 留学生就職支援事業(公益社団法人ふじのくに地域・大学コンソーシアム委託事業)
 県内大学に在学し、静岡県内企業への就職を希望する留学生に対し、静岡県の産業や企業を学ぶ基礎講座や留学生のOBOG 交流会、インターンシップ、企業訪問を実施した。

基礎講座

開催時期	令和5年6月～令和6年2月	
開催回数	静岡市 5回 浜松市 5回	
会場	静岡市	静岡 B-nest、静岡県男女共同参画センターあざれあ 静鉄コワーキングオフィス=ODEN
	浜松市	静岡大学浜松キャンパス
講師	(株)村上開明堂	
〈県内企業〉	中山 勝氏 (一般財団法人企業経営研究所 理事長)	
〈キャリアカウンセラー他〉	野口直子氏 (キャリアカウンセラー)	
	平野広幸氏 (鈴与(株)理事 自動車関連営業担当) しずおかジョブステーション	
〈行政書士〉	宇佐美陽子氏	
	沖田 祐子氏	
	中津川浩淳氏	
〈留学生 OBOG〉	キュブラ タス氏 (トルコ出身 ヤマハ発動機(株))	
	グエン ダオ氏 (ベトナム出身 (株)モアソンジャパン)	
	ファムティトゥハー氏 (ベトナム出身 (株)モアソンジャパン)	
	郭歩塵 氏 (中国出身 矢崎部品(株))	
	孫 江明 氏 (中国出身 (株)大鉄アドバンス)	
	田 雨霏 氏 (中国出身 (株)大鉄アドバンス)	
	顔嘉塔 氏 (中国出身 Tabi info Lab)	
	パッカ・ナパッサポーン 氏 (タイ出身 (株)中村機工)	
参加者	留学生 146 名	

インターンシップ

開催時期	令和5年9月4日(月)～9月8日(金)
受入企業	(株)磯駒海苔(静岡市)、(株)中村機工(静岡市)、 (株)エイ・アイ・エス(静岡市)
参加者	留学生 3名

企業訪問

開催時期	令和6年2月14日(水)
訪問企業	協立電機(株)(静岡市)
参加者	留学生 7名

(6) 海外国際交流団体連携事業

国際相互理解を促進するため、市民交流希望案件を情報誌やホームページ等を通じ、県民や県内の青少年団体や女性団体、自治体等に情報提供、提案した。

(7) 海外移住者援護事業（県補助事業）

協会ホームページ内「オレンジネット」及び情報誌にブラジル、アルゼンチン、ペルーの各県人会から提供された情報を掲載し、海外静岡県人会への助成や高齢者表彰を行った。

- ・在外県人会への助成

ブラジル県人会 700 千円、アルゼンチン県人会 200 千円、ペルー県人会 200 千円、サンパウロ日伯援護協会 80 千円、アマゾニア日伯援護協会 80 千円

- ・在外県人高齢者表彰

ブラジル 1名、ペルー 1名、アルゼンチン 2名

2 多文化共生推進事業

【 外国人住民支援 】

(1) 外国人住民支援アドバイザー設置事業（県委託事業）

外国人住民が抱える生活課題に対応するため、「静岡県多文化共生総合相談センターかめりあ」において外国人相談員及び日本人相談員を配置し、生活相談に対応した。

また、専門家による相談会を開催し、市町で実施される相談会等に出向き、各地域の相談対応を支援した。

静岡県多文化共生総合相談センター かめりあ

対応言語 言語別内訳	ベトナム語	847 件	中国語	102 件
	インドネシア語	396 件	スペイン語	49 件
	日本語	379 件	英語	42 件
	フィリピン語	310 件	韓国・朝鮮語	1 件
	ポルトガル語	170 件		
		合計	2,296 件	
相談内容	入管手続き	571 件	税金	47 件
	雇用・労働	316 件	住宅	47 件
	身分関係	141 件	交通・運転免許	47 件
	医療	140 件	手続一般	32 件
	通訳・翻訳	112 件	コロナウイルス関係	19 件
	社会保険・年金	101 件	福祉	11 件
	教育	74 件	防災・災害	1 件
	出産・子育て	68 件	その他	627 件
	日本語学習	55 件		
	合計	2,409 件		

専門家による相談会

入国管理局相談会 72 件（全 12 回）、行政書士相談会 11 件（全 7 回）

法律相談会 53 件（全 21 回）、社労士相談会 16 件（全 7 回）

こころの相談会 11 件（全 7 回）

(2) 外国人住民相談窓口高度化事業

外国人住民の生活で重要となる医療、福祉、教育、雇用、防災等の分野での具体的な支援策の構築を図るため、体制整備に向けた検討・研修会や調査を行った。

医療通訳者紹介や就労支援マッチング事業及び外国人の若者を対象としたキャリア及び日本語教育に取り組んだ。

ア 静岡県医療通訳体制整備事業（(一財)自治体国際化協会助成金事業）

医療従事者を対象としたセミナー

開催時期	令和5年10月26日（木）
内 容	外国人診療向上を目的とし、県・県国際交流協会の医療通訳の取り組みや課題について紹介をし、ブラジル、ベトナム、フィリピンの事例を検討した。
会 場	中東遠総合医療センター（掛川市）
参加者	医師・関係者30名（オンライン参加者含む）

医療通訳者紹介

派遣件数	12件
言語数	5言語（フィリピン語、ベトナム語、ポルトガル語、インドネシア語）
派遣病院	6病院（静岡県立こども病院（静岡市）、静岡済生会総合病院（静岡市）なんでもかんでも相談会他）

イ 静岡型定住外国人就業・定着システム構築事業（県委託事業）

定住外国人の正社員就業を支援するため、外国人求職者への情報提供や就職相談に対応した。また、外国人従業員の雇用に関心のある企業に対してセミナーを開催し、外国人を適切かつ効果的に受け入れるための事例等を紹介した。

企業向けセミナー

開催時期	令和5年7月～令和6年1月（全5回）				
内 容	外国人を雇用する企業担当者や社員による講話を行い、企業担当者向けに外国人社員採用の事例報告やアドバイザー派遣制度の説明を行った。				
	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回
会 場	静岡市	牧之原市	掛川市	オンライン	三島市
講 師	(公財)静岡県国際交流協会	第一化成(株)、(株)エコワーク	菊川シール(株)	(株)静岡県セイブ自動車学校	富岳通運(株)富士宮支店
参加者	25名	6名	34名	58名	28名

定住外国人向けセミナー

開催時期	令和5年9月20日（水）、令和5年11月7日（火）	
内 容	正社員として働く定住外国人が講師となり、派遣と正社員の違い、入社までの経緯、必要な日本語力等について講話を行った。	
	第1回	第2回
会 場	ハローワーク浜松（浜松市）	ハローワーク富士（富士市）
講 師	梅田ジェイザ氏（ブラジル出身、山田金属(株)） モンテマヨル リカ氏（フィリピン出身 セイエイ(株)）	ヤマダ テツアキ氏（ボリビア出身、フジゲン(株)） リッチ ダンタス グスタボ（ブラジル出身、スギヤマ(株)）
参加者	10名	14名

アドバイザー派遣

就職を希望する定住外国人及び雇用に関心のある企業双方に寄り添い、アドバイスをを行った。

- ・アドバイザー 海外駐在経験者、キャリアコンサルタント、日本語教師、社会保険労務士、行政書士等
- ・アドバイザー派遣回数 72回
- ・企業登録者数 82社（令和6年3月末時点）
- ・外国人登録者数 140人
- ・正社員登用につなげた実績 31件

ウ 外国につながる高校生を対象とした日本語教育及びキャリア支援事業 日本語クラスの開催

開催時期	令和5年4月～令和6年2月	
内 容	日本語能力が不十分で学校生活や授業理解に課題を抱えている生徒を対象とし、進路決定や漢字強化を目的とした日本語指導を行った。	
実 施 校	私立誠恵高校（沼津市）	県立浜松北高校定時制課程（浜松市）
回 数	全 22 回	全 35 回
参加人数	延べ 154 名	延べ 134 名
講 師	グランジャー・グローバル・アカデミー	岡田理江（にほんご NPO）

エ ブラジル人学校生徒キャリア形成支援事業（県委託事業）

ブラジル人学校に在籍する生徒を対象とし、キャリア教育を実施する。生徒一人ひとりが卒業後の生活や自分の将来について考え、自分の進路について理解を深めることをねらいとし、企業講話やキャリア講座、職業体験、個別支援等を実施した。

学校名 ※各種学校認可済	所在市
EAS（エスコーラ・アレグリア・デ・サベール）※	浜松市
エスコーラ・アウカンセ	浜松市
オビジェチーボ・デ・イワタ・チア・ホーザ	磐田市
セントロ・エドゥカシオナウ・ソヒゾ・デ・クリアンサ	菊川市
セントロ・デ・エンシーノ・ニッポ・ブラジレイロ	菊川市
エスコーラ・フジ ※	富士市
計 5 校	

企業講話

開催時期	令和5年8月～9月（全9回）
内 容	中学生、高校生を対象とし、外国人を雇用している企業担当者やブラジルルーツで現在社会人や大学生として活躍している先輩を講師に迎え、仕事内容や必要な日本語力等についてお話いただいた。
講 師 〈大学生の先輩〉	石井エドアルド氏（静岡産業大学） 相川ヌビア氏（静岡文化芸術大学）

〈社会人の先輩〉	葛山理恵氏（沼津情報ビジネス専門学校） 中岡ヘナト氏（神栄サービス） 相川アンジェラ氏（浜松いわた信用金庫） 鈴木カリン氏（鈴与株） 田中琢間氏（袋井市役所） 溝井リキ氏（こうのとり東こども園） 川内一剛氏（浜松運送株） 村上ナオキ氏（県教育委員会他） 上野ミユキ氏（Pizza Amilao）
〈企業担当者〉	カトウーズプール ハッサン氏（シバテック株） 船越貴久氏（有船越造園） 西川充氏（菊川シール工業株）
参加者	218名

キャリア講座

開催時期	令和5年7月～9月（全12回）
内 容	中学生を対象とし、自分の置かれている環境を理解し、自分の強みや大切にしたいこと考えるキャリア講座や、「派遣」「アルバイト」以外の働き方について理解を深めることを目的とした講義を実施した。
講 師	柳沢クリスティーナ氏（静岡文化芸術大学他） 山浦こずえ氏（NPO ドリームゲート） 佐々井ルイザ美智江氏（小笠高校支援員） 岸川順子氏（NPO 掛川国際交流センター） 杉浦治之氏（元高校教員）
参加者	359名

職業体験

開催時期	事前学習 令和5年9月～10月 職業体験 令和5年11月 振り返り・進路計画 令和5年11月～12月
内 容	高校生を対象とし、事前学習では、体験先企業について調べ、自己紹介や質問するための日本語を学んだ。訪問先企業で軽作業等を1日体験させていただき、その後は体験から学んだことの振り返りと進路について考える講座を実施した。
講 師	中村文江氏（EAS） 鈴木のり子氏（エスコラ・アウカンセ） 菅原明子氏（オビジェチーボ・デ・イワタ・チア・ホーザ） 今塩屋智子氏（セントロ・エドゥカシオナウ・ソヒゾ・デ・クリアンサ） 西川一美氏（セントロ・デ・エンシーノ・ニッポ・ブラジレイロ）
職業体験先企業 〈浜松市〉	株ソミック石川（車の部品メーカー） 和合愛光園（介護施設） 有船越造園（造園業） Racine（美容室）

<磐田市> <菊川市> <御前崎市> <掛川市>	ぬくもりのおうち保育（小規模保育園） (株)フォレスト（キッチン扉のデザイン、製造） NPO 磐田市スポーツ協会（スポーツ施設） 社会福祉法人八生会（介護施設） ひと・ほんの庭にこっと（子育て支援施設） こども園こうのとり富岡（保育園） アマンビューティーリゾート（美容室） 山田金属(株)（製造業） アートメリ・サロン（美容室） 清松園（障がい者支援施設） 長尾モータース（自動車整備） Café fonte（飲食業） キウイフルーツカントリー（農園）	計 17 社
参加者	485 名	

個別支援

開催時期	令和 6 年 2 月～ 3 月
内 容	将来のことや現在の生活に不安や悩みを抱えている高校生を対象とし、個別の聞き取りを行った。生徒の日頃の様子を理解している日本語教師や、ブラジルルーツの「先輩」がアドバイザーとなり、生徒の相談に対応した。
アドバイザー	村上ナオキ氏、相川ヌビア氏、今塩屋智子氏
参加者	31 名

(3) 日本語指導ボランティア研修会開催事業

外国人住民への日本語指導を行うボランティアの資質向上及び地域日本語教育の推進を目的とし、「静岡県日本語ボランティアセミナー2024」を開催した。

静岡県日本語ボランティアセミナー2024

開催時期	令和 6 年 1 月 27 日（土）
内 容	ブラジル在住の講師とオンラインでつなぎ、講演を実施した他、ブラジル人学校における日本語教育の取組や、「認定日本語教育機関」の制度の説明、静岡県における地域日本語教育の取組について報告があった。
会 場	Zoom（オンライン）
講 師	照屋エイジ氏（国外就労者情報援護センター） 加山勤子（（公財）静岡県国際交流協会） 北村祐人氏（文部科学省総合教育政策局日本語教育課） 鈴木ゆみ氏（静岡県多文化共生課）
参加者	105 名

日本語サポーター

・登録者数 400 名（令和 6 年 3 月 31 日現在）

(4) 外国人学校児童生徒日本語支援事業

外国人学校に通う児童生徒の日本語教育について、日本語指導者等と課題を共有した。

【 地域連携・協働事業 】

(5) 多文化共生団体ネットワーク構築

県内市町の国際交流協会や相談窓口、社会福祉協議会等、関係機関と情報共有を図り、生活困窮者に対して生活資金の貸付制度の情報提供や申請にかかる支援を行った。

(6) 外国人児童支援事業

外国人学校に通う生徒の日本語習得の促進を目的とし、日本語教師を派遣し、日本語授業の増設を行った。

ブラジル人学校日本語教育事業

開催時期	令和5年6月～令和6年2月	
派遣校	ソヒゾ・デ・クリアンサ（菊川市）	オブジェチーボ・ジ・イワタ（磐田市）
回数	全58回	全42回
参加者	延べ281名	延べ388名

(7) 外国人技能実習生等日本語支援事業

技能実習生の日本語教育は、企業責任において実施すべきとの考えをもとに、日本語支援者の紹介や地域のイベント参加を促す取組を継続的に行った。